学校番号	218

平成 31 年度　理科

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	改訂「新編　生物基礎」　（東京書籍）						
副教材等	自主作成プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生物基礎は、私たち自身のからだや、身の回りの生命現象に関する内容を扱う。そのため、興味・関心を持ちやすい。その一方で、目に見えないものや規模が大きくて実感しにくい内容もある。身近なものを用いた実験や、図や写真を参考にし、自らの実生活に関連付けながら理解を深めるとよい。

2　学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探求する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	生物学の基本的な概念や原理の学習について、意欲的に取り組んでいる。	生命活動や生態系に関して、科学的に思考・判断する。また、自分の考えを論理的または視覚的に表現する。	顕微鏡などの実験器具を正しく使用する。目的をもって観察を行い、結果を記録し、考察を行う。	生物学の基本的な概念や原理を理解する。
評価方法	課題の取り組み 定期考査 授業態度	課題の取り組み 定期考査 授業態度	実験での取り組み 実験器具の扱い 実験操作手順の正確さ 課題の取り組み	定期考査 課題の取り組み

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期 (中間)	生物の特徴	多様性と共通性	○	○	○	○	a:学習内容に関心をもち、意欲的に取り組んでいる。 b: 原核細胞と真核細胞の違いを観察し、考察できる。 c:顕微鏡を適切に扱うことができ、身近な原核生物と真核生物を観察できる。 d:すべての生物に共通する特徴について理解している。	・授業プリントでの課題への取り組みと提出 ・ファイルの提出 ・定期考査
		生命活動とエネルギー	○			○	a:学習内容に関心をもち、意欲的に取り組んでいる。 d:代謝の原理について理解している。	
一学期 (期末)	遺伝子とそのはたらき	生物と遺伝子	○	○	○	○	a:学習内容に関心をもち、意欲的に取り組んでいる。 b:DNA の存在場所や、構造等について考察することができる。 c: バナナを用いてDNAを取り出し観察することができる。 d:DNA の構造について理解している。	
		遺伝情報の分配	○	○		○	a:学習内容に関心をもち、意欲的に取り組んでいる。 b:複製される塩基配列を予想することができる。 d:遺伝情報の分配の原理について理解している。	
		遺伝情報とタンパク質の合成	○	○		○	a:学習内容に関心をもち、意欲的に取り組んでいる。 b:塩基配列から、合成されるタンパク質を予想することができる。 d:タンパク質の合成の原理について理解している。	

二学期（中間）	生物の体内環境の維持	体内環境の維持	○			○	a:学習内容に関心をもち、意欲的に取り組んでいる。 d:体内環境が維持されていることを理解する。	
		体内環境を保つしくみ	○	○	○	○	a:学習内容に関心をもち、意欲的に取り組んでいる。 b:体内環境に変動があったとき、どのように通常の状態に戻されるのか説明することができる。 c:自律神経による調節を、実験を通じて理解し、考察ができる。 d:体内環境を維持するしくみについて理解している。	
二学期（期末）		体内環境を守るしくみ	○			○	a:学習内容に関心をもち、意欲的に取り組んでいる。 d:免疫システムについて理解している	
	生物の多様性と生態系	植生の多様性と遷移	○			○	a:学習内容に関心をもち、意欲的に取り組んでいる。 d:植生の多様性と遷移について理解している。	
		バイオームとその分布	○			○	a:学習内容に関心をもち、意欲的に取り組んでいる。 d:バイオームの分布について理解している。	
三学期		生態系とその保全	○	○	○	○	a:学習内容に関心をもち、意欲的に取り組んでいる。 b:生態系の多様性を実感し、身近な生き物の存在を考える。 c:煮干しの解剖の実験を通して生き物の生態・構造を知る。 d:生態系におけるバランスや、多様性の保全について理解している。	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:観察・実験の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。